

**宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー)初の謎解き展示
第13回企画展『謎の暗闇宇宙展』開催**
暗闇の宇宙空間に仕掛けられた謎を解いて、プロキシマ星人を探したそう！

東京ドームシティ(文京区後楽1-3-61)の黄色いビル6Fにある宇宙ミュージアムTeNQ(テンキュー)では、体験型イベントのリアル宝探しを展開する「タカラッシュ」とコラボレーションし、第13回企画展『謎の暗闇宇宙展』と題したTeNQ初の謎解き展示を、2018年4月19日(木)～7月1日(日)の期間、館内の企画展示室にて開催します。

本企画展では、置き手紙を残していなくなったプロキシマ星人の友達“ピポパパ”を探しに宇宙にあるギャラクシーシティを探検するストーリーで、参加者は捜索用のライトを持って暗がりの宇宙空間に仕掛けられた様々な謎を解いていく体験型の謎解き展示をお楽しみいただけます。

【開催概要】

- 企画名称: 第13回企画展『謎の暗闇宇宙展』
- 期 間: 2018年4月19日(木)～7月1日(日)
- 場 所: TeNQ内 企画展示室
- 料 金: TeNQ入館料に含む
- 制作協力: 株式会社タカラッシュ
- U R L: <https://www.tokyo-dome.co.jp/tenq/>
- お客様からのお問い合わせ先:

宇宙ミュージアムTeNQ TEL03-3814-0109

【ストーリー】

プロキシマ星人の友達を探しに宇宙にあるギャラクシーシティを探検。

僕はプロキシマ星人の“ピポー”。

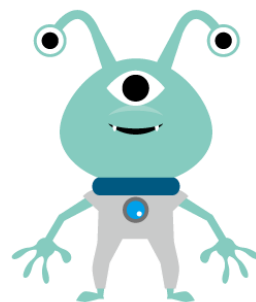
実は、友達の“ピポパパ”が置き手紙を残して急にいなくなってしまったんだ。

置き手紙を見ると、どうやら「宇宙に咲く華」を探しにギャラクシーシティに行ってしまったみたいなんだ。

僕と一緒に、ギャラクシーシティを旅して一緒に“ピポパパ”を探してくれないか？

【企画展の流れ】

参加者は、解答用紙と捜索用のライトを持って探検スタート。4つのエリアに分かれた暗闇の宇宙空間で、捜索用のライトを使って隠れた宇宙人や秘密を見つけながら手がかりを集めます。全ての謎を解き明かし、“ピポー”の友達の“ピポパパ”の居場所を特定、見つけ出せればクリアとなります。



プロキシマ星人の“ピポー”



いなくなった“ピポパパ”

★TeNQオリジナルゲーム『ミッションラリーQ』

『ミッションラリーQ』は、用紙に沿って展示エリアに隠された問題を解き進めていくことで、展示内容への興味や理解をより深めることが出来るTeNQで人気のオリジナルゲームです。『ミッションラリーQ』の第3弾では、プロキシマ星人が登場するなど、企画展『謎の暗闇宇宙展』の世界観のもと、ゲームが楽しめます。

- 料 金:500円(入館料 別途)
※用紙・ペン含む。また、第3弾はスマートフォンが必要
- 所要時間:大人1~2名で1~2時間
※制作協力:株式会社タカラッシュ
ゴール演出制作:NAKED Inc.
- ストーリー:先日宇宙から届いたと思われる不思議なタイムカプセルが発見された。このカプセルはどこから来たのか?宇宙人の目的は?あなたは全ての謎を解読し「宇宙に咲く華」を見つけることはできるか?



<タカラッシュについて>

日本で唯一の宝探し専門会社として2001年に創立。

タカラッシュは、日常の世界を非日常の世界に変える体験型エンターテインメントとして、幅広い年代が楽しめるプログラム『リアル宝探し』を展開。幅広い年代が楽しめる宝探し・謎解きイベントを通じて、多くの人々が思わず声をあげたくなるワクワク体験を提供しています。

2017年度に開催したタカラッシュイベントの総参加者数は200万人を記録。また、23万人を超える宝探し会員組織も運営しています。

リアル宝探しとは自分の力で「何か」を探し出し、「発見の感動」を体験するイベント。宝の地図の謎を解き、エリア内に隠された宝物を発見する純粋な宝探しから、暗号を解読して犯人を探し出す探偵ゲームのようなものまで、様々なイベントがあります。<http://www.takarush.jp/>

<宇宙ミュージアムTeNQ 施設概要>

- 営業時間:平日/11:00~21:00、
土日祝・特定日/10:00~21:00(最終入館20:00)
- 入館料:一般1,800円、学生1,500円、4歳~中学生1,200円、
シニア(65歳以上)1,200円
※前売200円引き(公式サイトからのオンライン、またはセブンチケットにて前日迄に購入)
※入館は15分ごと。4歳未満の入館不可(ファミリーデーを除く)
- URL:<https://www.tokyo-dome.co.jp/tenq/>

